

中野駅新北口駅前エリアの再整備に係る資産の活用について

中野駅新北口駅前エリアの再整備に係る資産活用の検討状況について、次のとおり報告する。

1 権利床の検討状況について

権利床の活用については、拠点施設に必要な機能を誘導・実現するために、事務所床のほか、以下のとおり展望施設やバンケット機能、子どもの屋内遊び場機能を検討している。

(1) 展望施設

高層階(約250m)に「サンプラザのDNAを継承するハレの日使いもできる展望レストラン」「東京西郊、唯一無二の眺望を楽しむ屋外テラス」を含む展望施設を設置する。

(2) バンケット・コンベンションセンター

区民や企業などの交流、会合の場として利用できるバンケット、コンベンション機能を有する施設を設置する。

(3) 子どもの屋内遊び場

低層部の商業施設部分に子育て世帯が安全・安心に利用できる子どもの屋内遊び場施設を誘致する。

2 運用方法について

権利床の運用方法については、建物竣工時の社会情勢等を見定めながら、検討を進めていく考えである。今後、他自治体の先進事例等の調査・研究を重ね、制度設計を図っていく。

3 今後の予定

施行予定者より、施設全体の配置調整、設計関係に時間を要しており、事業計画書(案)の提示が遅れる報告があった。各地権者の事業計画への同意時期、事業計画認可申請時期がずれる見込みだが、事業全体のスケジュールには影響がないよう進めていく。

令和6年1定	区財産の処分に関する議案の提出 サンプラザ地区に係るまちづくり整備方針の変更に関する議案の提出
令和6年3月	事業計画への同意
令和6年度以降	従前資産のうち、権利変換を希望しない旨の申出等 権利変換計画への同意 権利床の運用に係る制度設計の検討 工事着工